

決算報告

平成18年度

西条市の一般会計、特別会計、企業会計

財政状況をお知らせします

決算のごあいさつ



西条市長
伊藤宏太郎

平成18年度の西条市の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計の決算額は、歳入39億7,846万円、歳出37億4,813.9万円、差し引き23億3,211万円の剰余(余り)となっております。このうち翌年度へ繰り越した事業に充てるための財源57.9万円を除いた実質収支では、22億9,742万円の黒字となっております。

各特別会計の決算状況やその

概要は、別記(4ページ)のとおりとなっております。

平成18年度は、引き続き実施された国の「三位一体改革」に伴う国庫補助負担金等の減額などから非常に厳しい財政環境の中ではありませんでしたが、限られた財源を効果的に活用し、知恵と工夫を生かした施策の展開に努め、地域全体の均衡ある発展や「合併してよかった」と思えるまちづくりの推進に向けて、各種事業を精力的に実施してまいりました。

今後とも、効率的な行財政運営に心がけ、「西条パワー」を生み出すための「ひとづくり」「しくみづくり」をより一層推進し、元気と魅力あふれる都市の実現に向けて積極的に取り組んでまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

予算・決算とは？

予算とは、1年間の収入(歳入)と支出(歳出)に関する見積りをまとめた「計画」のことです。決算とは、実際の収支をまとめた「実績」に当たります。

市の会計は3種類

一般会計

福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

特別会計

国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計です。

企業会計

企業経営という観点から、独立して経理する会計です。

※本文中の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

市民1人当たりの計算は、平成19年3月31日現在の人口(115,614人)を基にしています。

平成18年度の主な事業



西消防署庁舎建設事業



産業学習館整備事業(食の創造館)



西条駅前干拓地線改良事業



12歳教育推進事業